

# アカゲラ通信



## 旭山記念公園は現在部分開放中

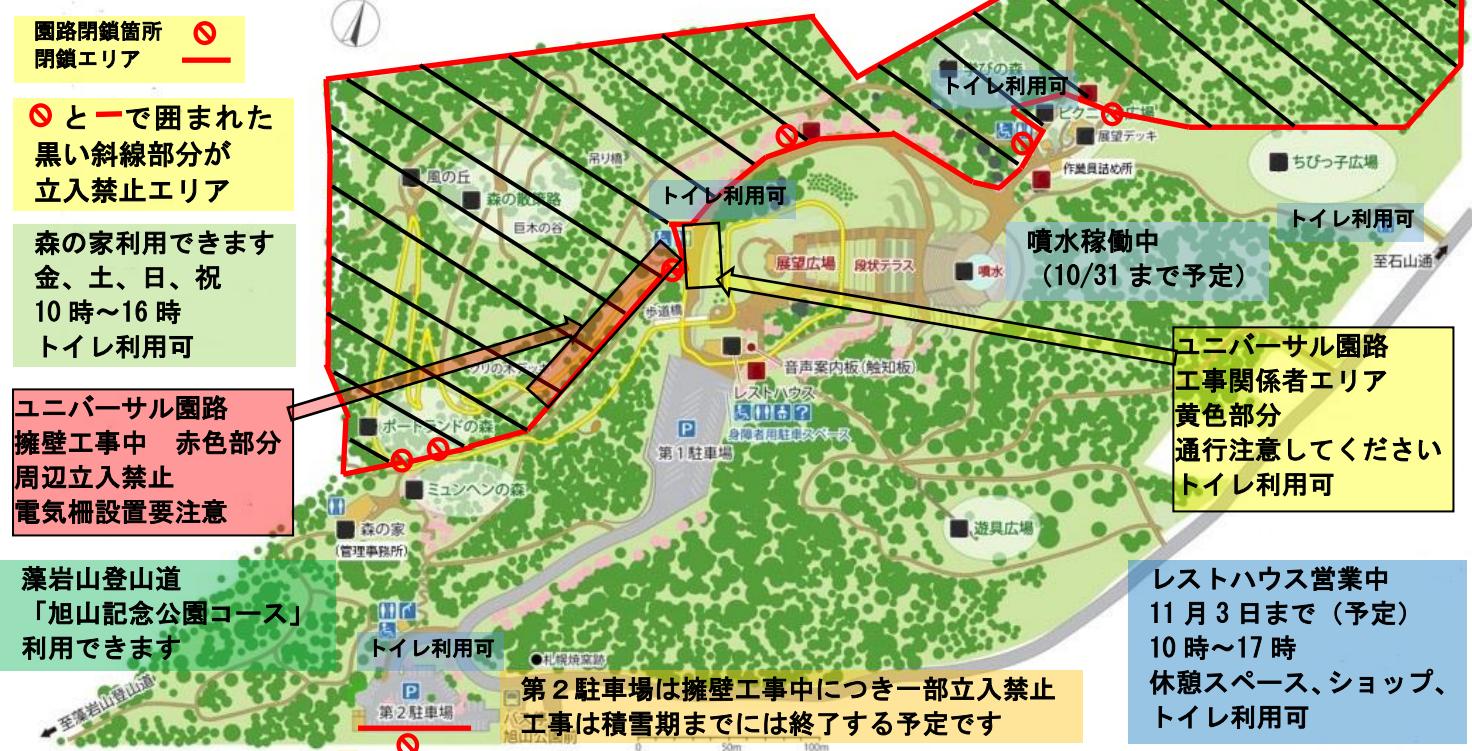
旭山記念公園内は現在部分開放中。下図の赤枠で囲まれた黒斜線エリアは立入禁止です。

7月22日(木)に一度閉鎖解除となりましたが、24日(土)朝に再びヒグマが目撃され再閉鎖となりました。

8月14日(土)に「部分開放」となり、さらに10月1日(金)に開放エリアが拡大されましたが、10月6日(水)深夜にみたび園内で熊の目撃情報があり、7日(木)より全面閉鎖となっていました。

全面開放の時期は今のところ未定です。駐車場開門時間は通常通り6時から22時です。

ヒグマとの事故を起こさないため、ご理解ご協力よろしくお願いします。



## エゾシカの「ラッティングコール」

秋になり、主に夕方から夜時には昼間に、山から「イーヤーオーッ」という寂し気な声が聞こえてくることがあります。これは、繁殖期に入ったエゾシカの雄が雌を求めて鳴く声で、「ラッティングコール」と呼ばれています。

「鹿の声」は秋の季語でもあり、一昨年からこの旭山でも聞かれるようになりましたが、慣れないとちょっとばかり怖い声ですかね。（森の家前のセンサーカメラに写ったエゾシカ雄）→



## 旭山通信 ~レストハウスより 2021年10月

4月にオープンした旭山記念公園レストハウスぼるくは、今年度は11月3日をもって冬季間一時クローズとなります(予定)。雪が解けた来年4月に再開です。当店自慢の「西興部のソフトクリー夢」は、当法人が運営している、北海道大学総合博物館ミュージアムカフェ「ぼらす」で食べる事ができますので、冬期間は是非そちらをご利用ください！

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響や3度も熊が公園内に出没した事により、閉鎖期間が長くなり、皆様に大変ご迷惑をお掛けしました。レストハウスにて野菜の直売やマルシェ、ライブなど様々な楽しいイベントも考えていましたが、今年度は叶いませんでした。

来年は皆さん一緒に楽しみましょう！

残りわずかですが、皆様のご来店お待ちしております！



## 旭山野鳥メモ③ ミヤマホオジロ

ミヤマホオジロ Yellow-Throated Bunting *Emberiza elegans* スズメ目ホオジロ科 (写真左=雄、右=雌)

北海道ではかつて迷鳥に近い数少ない冬鳥または旅鳥として記録されていたが今では春(3月下旬)と秋(10~11月)の渡りの時期に見られる。鳥自体の数が増えたのではなく、バードウォッチャーが増えたことにより観察される機会が増えたためと考えられ、実は以前から普通に春と秋に来ていた可能性がある。



見られる時期は春秋それぞれ1、2日から数日と短いが、秋は年によりもっと長く見られることがある。

学名「エレガンスなホオジロ」の通り、雄の黄色い顔に黒い縁取りがきれいな色合い。黒い「前かけ」も特徴的で面白い。雌は顔が茶褐色で「前かけ」はないが、どちらにも目立つ冠羽があり、美しい。

高い木にはほとんどとまらず林縁部や笹が薄い林床など地面で採餌する。ホオジロよりも細い声で「チッ」と鳴き、姿は意外と探しやすい。稀に「ぐぜり」=不完全な囁りを聞くこともありますその声もホオジロに似ている。

とても人気が高い鳥で、2021年1月に旭山に現れた際には情報を聞いた撮影者が集まり賑わった。温かみのある黄色い顔とともに、木々の葉が落ちて寂しくなった冬に明るい話題を届けてくれる鳥である。

## 2021年10月の野鳥トピックス

- ・シマエナガ:森の家周辺でほぼ毎日午前中に一度は来ています。  
カラ類混群に数羽いたり、10羽前後だったり、時には20羽以上の大きな群れだったりです ※不定期で出没マップ掲示します
- ・キクイタダキ:冬に向けて観察機会が増えました
- ・ウグイス:10月に入り「チッ チッ」と笹藪で鳴き始めました
- ・アオジ:まだ見られますがそろそろいなくなる頃です
- ・カケス:9月に見られましたがその後時々見るだけで今年は遅いか、あまり見られないかもしれません
- ・シメ:毎年9月中には見られますが今年はまだ見られていません
- ・ツグミ:この秋は10月15日現在まだ見られていません
- ・クマゲラ:ときどき園内にも来ています
- ・オオアカゲラ:観察機会が増えています



羽づくろいするシマエナガ

## 野鳥を愛称で呼ぶ

野鳥観察・撮影する人が増え、野鳥を愛称で呼ぶ人も増えてきました。今回は「愛称」の特集です。

◎ハシブトガラ(写真右)=ハシブ、ハシブー ※これは秀逸！



◎名前を短くして「ちゃん」「さん」「たん」をつける(つけないことも)

- シマエナガ=シマちゃん
- キクイタダキ=キクちゃん
- シジュウカラ=シジュウちゃん
- ゴジュウカラ=ゴジュウちゃん
- コサメビタキ=コサメちゃん
- マミチャイナイ=マミちゃん(写真左下)
- キバシリ=キバちゃん
- コゲラ=コゲたん
- ミソサザイ=ミソ

◎季節限定メジロ ●桜とメジロ=サクジロー ●梅とメジロ=ウメジロー



- ◎変形 ●マヒワ=マッヒー
- ベニヒワ=ベッヒー
- フクロウ=ホーちゃん
- ◎定番 ●ハシブトガラス=ブト
- ハシボソガラス=ボソ 「=ナッキー
- ◎哺乳類も ●エゾリス=エゾリー
- シマリス=シマリー
- ナキウサギ
- ◎あまり愛称では呼ばれない鳥 ●オオルリ
- ツグミ
- ウソ
- アカゲラ
- クマゲラ ※「クマ」と短くすると熊と紛らわしいからか…
- ◎それは誰も言わない ●カワラヒワ=カワラちゃん
- ヒガラ=ヒガちゃん



公式サイト

「アカゲラ通信」 第95号 2021(令和3)年10月21日発行

(公財) 札幌市公園緑化協会 旭山記念公園管理事務所

<https://www.sapporo-park.or.jp/asahiyama/> 〒064-0943 北海道札幌市中央区界川4丁目

電話 011-200-0311 (金・土・日・祝日 10時~16時) FAX 011-200-0351